

クローバーだより

9月号

2017年9月8日
名古屋柳城短期大学附属
三好丘聖マーガレット幼稚園
堀 由香

おてつだい、していますか？

お手伝いは、親子の触れ合いの時間でもありますが、「自分でやったほうが早いから」「余計に手間になるから」「手伝ってもらってもやり直しなきゃいけないから」などといった理由でお手伝いしてもらうことを遠ざけていませんか？でも、お手伝いをすることで、子どもにとって得るものはとても大きいのです。大人が温かい目で見守りながらどんどんお手伝いができるといいですね。

こんな所が育ちます

生活力がつく…ぞうきんを洗う、ほうきで掃いてちりとりで集めるなど自然に生活の基本が身につきます。
自信がつく…家族の役に立っている、自分は必要とされているという気持ちが意欲や自信を育てます。
考える力がつく…手先の器用さや、どうしたらうまくいくか、段取りを考える力の発達を促します。
親子のふれあい…家事のやり方を親から子に伝える時間は、言葉でのコミュニケーションやスキンシップがより深まります。

どうやって…??

- やりたがったときがチャンスです！子どもは誰でも「役に立ちたい」という気持ちを持っています。
- 時間がかかっても、失敗することがわかっても、できる限り子どもの心を大切にしてお手伝いしてもらいましょう。
- はじめに手本を見せるなどして工夫しましょう。
- 具体的に「してほしいこと」を伝えると、取りかかりやすくなります。
- 失敗しても叱らない。(これがなかなか難しいですが…)
- 「お手伝いをしてくれようと思った気持ちがうれしい」と伝えましょう。

たとえば…

- お花に水をあげる
- 食事の準備
- 洗濯物をたたむ
- ペットにえさをあげる

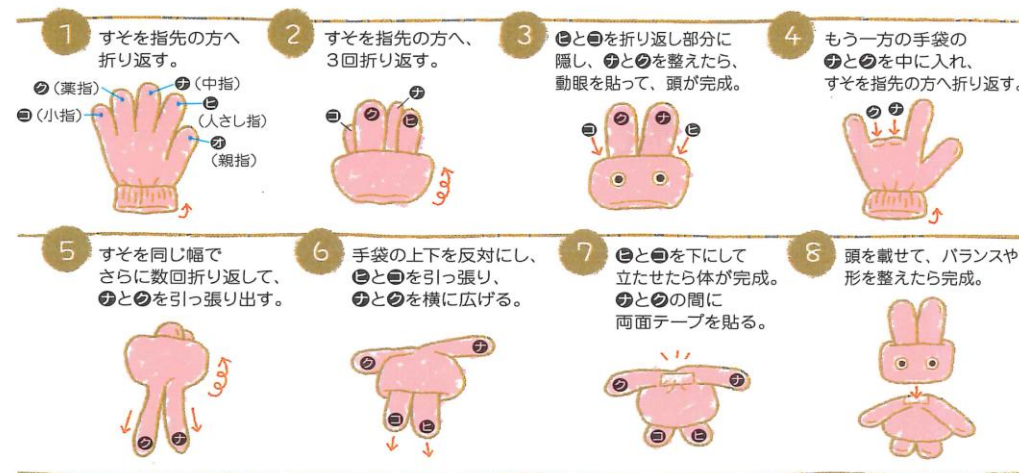
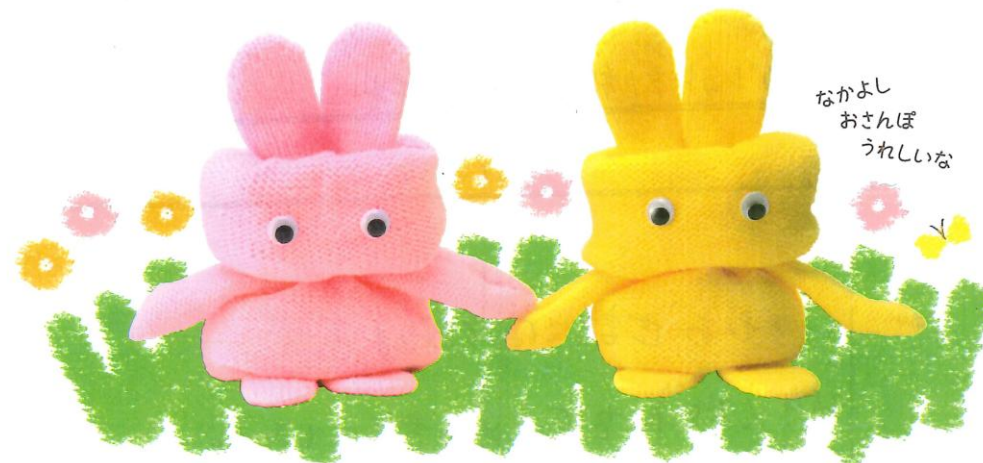
幅広い意味で「生きる力」を子どもにつけてもらうためにも、『お手伝い』を活用してみたいはかがでしょうか？



てぶくろ人形

てぶくろで作る人形です。
クルクル、ふわふわしながら作ってくださいね！

うさちゃんのおさんぽ



《子育て相談》

自分の子育てにこれでいいのかな？と不安に思われた時、こんな時どうしたらいいのと思われた時にお話にいらっしやいませんか？保育経験者がお話しさせていただきます。お電話で予約していただき、ご都合の良い日を決めさせていただきます。

TEL 0561-36-8373 お電話お待ちしております